

NAT2（スルファサラジン）遺伝子多型検査結果レポート

被験者番号	1			
患者様番号	NAT100004			
フリガナ	EBS 知 知	生年月日	1983年4月1日	
ご氏名	EBS 太郎 様	性別		年齢 32
ご住所	〒731-0138 広島県広島市安佐南区祇園3-26-3			
ビル・マンション名等	EBSビル3F			
お受付日	2015年10月1日			
ご報告日	2015年10月19日			

TYPE	NAT2ディプロタイプ	あなたは	予測
1	N/N		NAT2が高活性型のRapid Acetylator(RA)タイプで、スルファサラジンによる重症副作用が起こりにくいタイプといわれています。
2	N/M		NAT2が高活性型のIntermediate Acetylator(IA)タイプで、スルファサラジンによる重症副作用が起こりにくいタイプといわれています。
3	M/M	★	NAT2が低活性型のSlow Acetylator(SA)タイプで、スルファサラジンによる重症副作用が現れやすいタイプといわれています。

【注意事項】 Nはノーマル型(Normal type)ハプロタイプを、Mは変異型(Mutant type)ハプロタイプを示しています。なお、変異型の場合でもNAT2*13のハプロタイプは、ノーマル型のNAT2*4と同等のアセチル活性を示すことが証明されているため、NAT2*13のハプロタイプの場合にはノーマル型として表記いたします。

分析機関：イービーエス株式会社

EBSセルフメディケーションリサーチラボ
 衛生検査所登録番号：第9470号
 〒731-0138
 広島県広島市安佐南区祇園 3-26-3
 TEL:082-832-5570 FAX:082-832-5573

EBS
 Evidence Based Selfmedication



分析責任者 臨床検査技師	門田 友政	
-----------------	-------	--



〒 731-0138
広島県広島市安佐南区祇園3-26-3
EBSビル3F

EBS 太郎 様



分析結果レポート